

TearScience™
LipiFlow™
THERMAL PULSATION



veritas



TECNIS
Synergy® IOL
with TECNIS SIMPLICITY™ Delivery System



患者満足度向上を考える



東邦大学医療センター
大森病院

堀 裕一 先生

患者満足度を考えた
MGD診療



北里大学

飯田 嘉彦 先生

VERITAS®
ビジョンシステムの使用経験



六本木
柴眼科

柴 琢也 先生

TECNIS Synergyの
実際



北里大学
座長

庄司 信行 先生

1988年 新潟大学医学部卒業
1988年 東京大学医学部附属病院眼科入局
1991年 武蔵野赤十字病院眼科勤務
1997年 武蔵野赤十字病院眼科副部長
1999年 北里大学医学部眼科講師
2000年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学助教授
2002年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学教授
北里大学大学院医療系研究科教授(視覚情報科学および眼科学)
2016年 北里大学医学部眼科学主任教授
北里大学大学院医療系研究科教授(視覚情報科学および眼科学)

3 白内障手術への 3つの新たな取り組み

日時：2022年4月16日(土) 7:45 - 8:45

会場：第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

共催：第126回日本眼科学会総会/エイエムオー・ジャパン株式会社

白内障手術は術者の手術手技向上とともに顕微鏡、超音波乳化吸引装置、眼内レンズといった周辺機器の進歩により今日では安全かつ良好な術後視機能を患者に提供できる成熟した手術といえます。

一方で患者側もメディアやSNS等から容易に情報が得られるため、白内障手術は安全で良好な術後視力が得られるという認識を持っていることが多いのではないのでしょうか。

成熟した白内障手術ですが、その進歩を止めることなく更なる患者満足度向上の為に私たち眼科医に何が出来るのかを考えてみたいと思います。

そこで、本セミナーでは白内障手術に関連する3つのトピックをスペシャリストの先生方からお話しいたします。堀裕一先生には術前に確認すべき眼表面評価とマイボーム線機能不全患者に対する治療機器 LipiFlow について、飯田嘉彦先生には本邦に新しく導入された超音波乳化吸引装置 VERITAS®ビジョンシステムの使用経験について、そして柴琢也先生には連続焦点型 TECNIS Synergyの臨床評価についてお話しいたします。本セミナーがご参加の先生方にとりまして臨床の一助となれば幸いです。

第126回日本眼科学会総会 モーニングセミナー 18 (MS18)

Alcon

日時：2022年4月17日(日) 7:45～8:45

会場：第4会場(大阪国際会議場 10階 1003)

新素材多焦点眼内レンズと アドバンスドテクノロジーを 使いこなす!!



座長 木下茂先生

京都府立医科大学

演者① 恩田秀寿先生

昭和大学

Clareon® PanOptix®を
使いこなす!

演者② 山崎健一郎先生

大宮七里眼科

私にとってのLenSx®とPanOptix®
- FLACS開始から10年を振り返る

演者③ 大谷篤史先生

おおたに眼科

多焦点眼内レンズを
マスターするための術中解析

演者④ 柴琢也先生

六本木柴眼科

多焦点眼内レンズをマスターする
ための術前検査とIOL選択

座長抄録

白内障手術の手術件数は、超音波乳化吸引装置の進歩により手術術式が洗練され、飛躍的に増加しました。手術件数が増加したばかりではなく、単焦点、二焦点、三焦点レンズなど眼内レンズの種類も多彩となり、イメージガイダンスシステムや術中波面収差解析装置などの新しいテクノロジーも白内障手術の分野に用いられるようになってきました。その結果、白内障手術は術後の屈折精度を極限まで求める、いわゆる屈折矯正白内障手術が標準になってきました。

2012年にはフェムトセカンドレーザーを使用したレーザー白内障手術が、白内障手術の新たな技術革新として本邦でスタートしました。術前検査で得た患者眼のデータを術中イメージにオーバーレイさせ、術中波面収差解析データにより適切な眼内レンズ度数と乱視矯正軸を算出する、このようなアドバンスドテクノロジーによる高精度の手術を行うことが現在では可能となっています。さらに、患者満足度が証明されている新素材三焦点眼内レンズの登場とこれらの先進的なテクノロジーの組み合わせで、術後精度と患者満足度の向上の更なる高みを目指すことができるようになってきました。

本セミナーではアドバンスドテクノロジーと多焦点眼内レンズ白内障手術のスペシャリストである先生方にご講演をいただき、屈折矯正白内障手術の極意をご参加いただく先生方と共有したく考えています。ご参加いただければ幸いです。

販売名：Clareon® 非球面 PanOptix® トリフォーカル 疎水性 アクリル眼内レンズ 医療機器承認番号：30200BZX00294000
販売名：Clareon® 非球面 PanOptix® TORIC トリフォーカル 疎水性 アクリル眼内レンズ 医療機器承認番号：30300BZX00153000
販売名：LenSx 眼科用レーザー手術装置 医療機器承認番号：22600BZX00350000
販売名：SS-OCTバイオメータ ARGOS 医療機器承認番号：228AABZX00054000
販売名：エレベーションテーブル 医療機器届出番号：13B1X00211000045
販売名：ORA 術中波面収差解析装置 医療機器届出番号：13B1X00211000043

共催：第126回日本眼科学会総会／日本アルコン株式会社

Alcon

SMS366-1

2201TNK
JP-ACP-2200001